

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	● 研究の名称 中心静脈ポート造設の手技や管理の妥当性に関する後ろ向き観察研究 ● 研究の対象 倫理委員会承認後～2022年12月までに当院で消化器悪性腫瘍の診断で治療を受けられた方 ● 研究の目的 悪性腫瘍の治療や安定した栄養投与目的に、中心静脈ポートを用いた点滴管理の必要性が高まっております。一方で、中心静脈ポートにおける、感染や、疼痛・血栓などのトラブル症例が少ないながらも存在するため、その原因を検索し、最終的にはトラブルのリスクを回避する方策を検討することを目的とします。 ● 研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2022年12月まで ● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	● 研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、病理検体番号 等
利用する者の範 囲	● 機関名及び研究責任者 浜松医科大学 医学部外科学第二講座 森田 剛文
試料・情報の管理 について責任を	● 研究責任者 浜松医科大学 医学部外科学第二講座 森田 剛文

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

有する者の氏名 又は名称	
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話またはFAX でお願ひします。
資料の入手また は閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：外科学第二講座 担当者：森田 剛文、武田 真、村木 隆太、井田 進也 TEL：053-435-2279 FAX：053-435-2273